夏は夏らしく過ごそう！

2006 夏のライフスタイルの実践!!

現在、私たちは、地球温暖化をはじめとする、人類の存続そのものに影響を及ぼす地球規模の環境問題に直面しています。

昨年2月に、京都議定書が発効しましたが、温室効果ガスの削減目標を達成し、「持続可能な社会」を実現するためには、温暖化の主な原因である二酸化炭素の排出削減に向けて、住民、事業者、行政などが一体となって、できることから実践していくことが重要です。

県内のすべての自治体は、地球温暖化防止の有効な対策である「省エネルギー」を、電力消費がピークとなる夏季において推進するため、「仕事」と「暮らし」の両面から省エネを基調とした「夏のライフスタイルの実践」を住民、事業者などの皆様に提案し、取り組みます。

皆さんも、行政の取組にご理解いただくとともに、この趣旨に賛同いただき、職場や家庭において、以下の取組例を参考に、できることから実践してください。

取組の内容

「仕事」では…夏のワーキングスタイルの実践

▼夏のワーキングスタイル

○実施期間　6月21日（夏至）から9月23日（秋分の日）まで

○冷房温度　28度

○軽装での執務

▼その他の省エネ対策の取組

○不要な照明の消灯

○昼食時のエレベーター運転台数の縮小

○使用していない事務用機器の電源オフ

○自動車使用の抑制　等

「暮らし」では…衣食住における一人ひとりの個性にあった夏らしいライフスタイルの実践

○冷房温度28度を目安

○省エネ型家電製品の活用

○カーテン・ブラインドの使用　等

◎問い合わせ
環境美化センター
☎(72)4438

蜂（はち）の駆除（くじょ）はお早めに

▲巣を作りはじめたアシナガバチ

初夏になると、家の軒下や庭木に小さな蜂の巣を見かけることがあります。そのままにしておくと巣が大きくなり、駆除が困難になります。

駆除を行うときはくれぐれも注意して、少しでも無理だと感じたら専門の業者に頼んでください。

町には次の制度がありますので、どうぞご利用ください。

蜂防護服貸与制度

アシナガバチやスズメバチは巣が小さいうち（10㎝程度）は、十分な準備があれば経験のない人でも駆除ができます。

町では安全に駆除ができるよう蜂防護服の貸し出しを町民課で行っています。

蜂駆除費補助制度

蜂の中でも特に危険なスズメバチの駆除については、専門の業者による駆除にかかった費用の5割（限度額1万円）に相当する額を補助します。

▼申請に必要なもの

・印鑑

・駆除業者の領収書

・駆除前と駆除後の写真

・金融機関の振込先

▼申請場所

町役場町民課又は環境美化センター

◎問い合わせ
環境美化センター
☎(72)4438

建築主の皆様へ
神奈川県からのお知らせ

工事監理者を定めていますか？

建築主の立場から工事が設計図面どおりに実施されているかを確認するのが工事監理者です。安全で安心な建築物とするため、建築にあたっては工事監理資格のある建築士と工事監理契約を結びましょう。

◎問い合わせ
・県平塚土木事務所建築指導課
☎(22)2711
・県建築指導課
☎045(210)6250

社会を明るくする運動

講演会

子育てについての悩みを抱えていませんか。一緒に考えてみましょう。

▶**テーマ**　「子育て支援を考える」
▶**とき**　9月9日（土）
午後1時30分から3時30分
▶**ところ**　町保健センター2階研修室
▶**講師**　児童養護施設心泉学園　主任保育士　堀尾美幸さん

◎問い合わせ　社会を明るくする運動実施委員会（福祉課）　☎内線303